



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和6年11月11日(月)		岐阜県発表資料	
担当所属	担当係	担当者	電話番号
岐阜県立森林文化アカデミー 森林技術開発・支援センター	産学官連携係	中島 太	直通：0575-35-2535 FAX：0575-35-2529

岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 10周年記念講演会の開催について

岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム^(※)(以下「コンソーシアム」という。)では、県内の森林・林業・木材産業関係者らが中心となって、産学官連携・海外連携による新たな技術開発や普及啓発等に取り組んでいます。

このたび、設立10年を迎えることから感謝状贈呈及び記念講演会を下記のとおり開催します。

記

- 1 日時 令和6年11月18日(月) 13:30～15:30
(感謝状贈呈/記念講演会)
- 2 場所 ホテルグランヴェール岐山 3階「鳳凰」
(岐阜市柳ヶ瀬通6丁目14番地 電話：058-263-7111)
- 3 出席者 約100名
- 4 内容
 - (1) 感謝状贈呈 13:30～
 - ・あいさつ
理事長 わくい しろう 涌井 史郎 (岐阜県立森林文化アカデミー学長)
 - ・内容
感謝状贈呈 (理事長名義)
理事会在籍会員 (概ね10年以上) 6名
委員会代表者 (概ね10年以上の退任者) 2名
 - ・来賓あいさつ (予定)

林野庁中部森林管理局長	<small>もりや</small> 森谷	<small>かつひこ</small> 克彦氏
岐阜県議会農林委員会委員長	<small>くにえだ</small> 国枝	<small>しんたろう</small> 慎太郎氏
 - (2) 記念講演会 14:00～
 - 講演者: うらべ 占部 まり氏 (内科医/宇沢国際学館 代表取締役)
 - 演題: 「社会的共通資本としての森林」

【講師プロフィール】

占部まり（うらべ・まり）〔内科医 / 宇沢国際学館 代表取締役〕

経済学者・宇沢弘文の長女(3人兄弟末子) 東京慈恵会医科大学卒業。
1992～94 年メイヨークリニック ポストドクトラルリサーチフェロー。

地域医療に従事するかたわら宇沢弘文の理論をより多くの人に伝えたいと活動をしている。2022年5月京都大学人と社会の未来研究院に社会的共通資本と未来寄付研究部門が設立される。環境問題や教育・医療など社会的共通資本を基軸に多角的な横断研究が展開されており、そちらの企画運営も行っている。

日本メメント・モリ協会代表理事 日本医師会国際保健検討委員



(※) 岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム

○目的：森林・林業・木材産業に関する会員からの技術的な相談に対応するとともに産学官連携・海外連携による、共同研究・開発、交流・研修により新たな技術の開発やその普及を図る。

○設立：平成26年9月19日

○理事長：涌井 史郎（岐阜県立森林文化アカデミー学長）

○会員：115者（R6.11.1現在）

内 訳	会員数	内 容
特別会員	5	林業・木材産業関係、建築リース業関係、建設業関係
一般会員	56	林業・木材産業・建設業関係（森林組合、林業会社、製材工場、工務店、住宅資材・家具製造、木質バイオマス発電、造園、建設・環境コンサルタント、航空測量、林業機械製造・レンタル、林業・木材産業関係団体等）、金融機関
賛助会員	33	林業・木材産業関係（森林組合、林業会社、製材工場、工務店、木材市場、林業・木材産業関係団体等）
学会会員	7	教育機関、試験研究機関
行政会員	14	林野庁中部森林管理局、県、市町

○主な事業

(1) 各種会議の開催

(2) 共同研究活動（テーマ別に委員会を設置）

①新たな森林経営委員会

効率的・効果的な森林経営・管理体制の構築、林業労働災害の削減に向けた取り組みを実施

②森林整備・育成委員会

造林・保育に係る課題解決及び森林の新たな価値の創造に向けた取り組みを実施

③木材生産改善委員会

木材生産・路網開設の効率化に向けた取り組みを実施

④木材利用拡大委員会

非住宅建築物等への県産材の需要拡大や、新たな製品・用途開発に向けた取り組みを実施

(3) 木材研究施設の利用に対する助成（県有試験研究施設等の利用助成）

(4) 交流研修会の開催

(5) 要望活動の実施

○コンソーシアムHP：<https://www.forest.ac.jp/company/consortium/>

